

各 位

2019年5月22日

SBIホールディングス株式会社

Solidware Co., Ltd の提供するマシンラーニング自動化ツール
“DAVinCI LABS (ダヴィンチ・ラボ)” 導入に関するお知らせ

SBIホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：北尾 吉孝、以下「当社」）は、当社グループのビッグデータの更なる活用を目的として、SBIグループの投資先企業である韓国 のDAYLI Financial Group Inc.傘下のSolidware Co., Ltd（本社：韓国ソウル市、代表取締役：パク・ジェヒョン、以下、「ソリッドウェア社」）が提供するマシンラーニング（機械学習）自動化ツール “DAVinCI LABS”（以下、「ダヴィンチ・ラボ」）を導入したことをお知らせいたします。

ダヴィンチ・ラボは、現場の担当者でも直感的に操作できる優れたユーザーインターフェースや数回のクリックだけでマシンラーニングによる高精度な予測モデルを自動的に開発する機能、高い予測精度を実現するための独自開発のアルゴリズムや入力変数の自動増幅機能等を備えています。これらの機能を通じて、専門知識を持ったデータサイエンティストの業務を効率化させるだけではなく、データ分析に関する専門知識はないものの業務知識を持つ現場担当者でも簡単にAIを活用した高度な分析業務を行うことが可能となります。

当社では2012年にビッグデータ担当の部署を設立し、グループ横断的なデータ収集、分析を通じて、グループ全体として最適なビジネス行動を取れるようにするための様々な施策を実施してまいりました。既にダヴィンチ・ラボを提供するソリッドウェア社とは、当社子会社であるSBI貯蓄銀行（本社：韓国ソウル市、代表取締役：イム・ジング）と2016年からマシンラーニングを活用したCSS（Credit Scoring System）高度化プロジェクトを共に進めており、融資債権の延滞率節減等の成果を上げています。このようなデータを活用した業務高度化プロジェクトを今後、SBIグループの各社においてもより一層展開すべく、データ分析やAI開発を強化するための体制を構築するため、当社でもダヴィンチ・ラボを導入することとなりました。

また、地域金融機関等への新技術の導入を支援する当社グループのSBIネオファイナンシャルサービス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：北尾 吉孝）が提供するソリューションの一つとして、ダヴィンチ・ラボの販売を行なってまいります。ダヴィンチ・ラボの販売を通じて、多くの企業が課題として抱えているデータ分析やAI開発を円滑に行うことができる環境構築を支援してまいります。

当社グループでは先進的技術を駆使することで企業価値の最大化を目指すとともに、引き続き顧客中心主義を徹底し、お客様のニーズに合わせた商品の開発やサービスの提供に努めてまいります。

以上

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

SBIホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 TEL：03-6229-0126

製品に関するお問い合わせ先：

SBIネオファイナンスサービス株式会社 アライアンス推進本部

TEL：03-6229-0037 Mail：info-neofs@sbigroup.co.jp